

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月18日

計画の名称	小野市における水環境の整備(3)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	小野市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	681	A	681	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	下水道処理人口普及率を87.0%(R2)から87.8%(R6)に引き上げる。 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)(48,941)	87%	87%	88%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第1(A)汚水管渠整備	汚水管 200mm L=300m	小野市						30	-	
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第17(A)汚水管渠整備	マンホールポンプ設置 N=1	マンホール 箇所	小野市						20	-
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第25(C)汚水管渠整備	汚水管 200mm L=1,800m	小野市							179	-
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	改築	マンホール鉄蓋交換	マンホール鉄蓋交換 N=410	マンホール 箇所	小野市						115	-
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	改築	マンホールポンプ更新等	マンホールポンプ更新等 N=1	マンホール 1式	小野市						95	-
		ストックマネジメント																	
	A07-006	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	改築	汚水管改築	汚水管改築 L=1,500m	小野市							232	-
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業

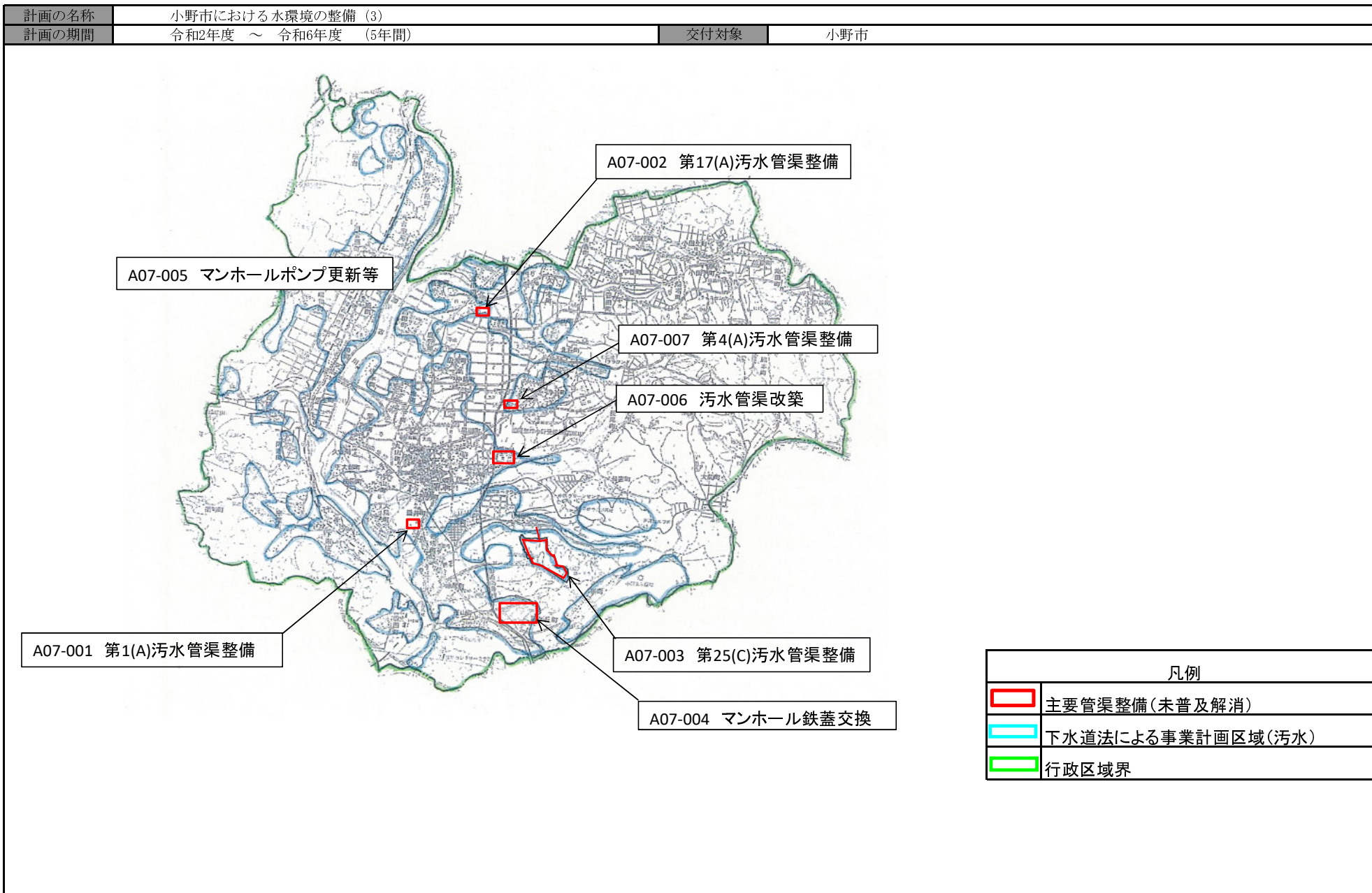
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	小野市	直接	小野市	管渠(汚水)	新設	第4(A)汚水管渠整備	汚水管 200mm L=75m	小野市						10		-
											小計						681		
											合計						681		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	100	0			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	100	0			
前年度からの繰越額 (d)	5	88			
支払済額 (e)	17	88			
翌年度繰越額 (f)	88	0			
うち未契約繰越額(g)	63	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	60	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との調整に不測の日数を要したため				

参考図面（社会資本整備総合交付金）



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 小野市における水環境の整備（3）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○